

2025 年 大学行政管理学会 研究会・研究グループ活動 報告書

研究会等名称	北関東・信越地区研究会			
活動目的	大学等の職員の資質向上を図るために、定期的に業務（主として学生募集、キャリア・就職支援、教務）に関する研究会を開催する。また、職員が交流を図ることにより、大学運営をはじめとした様々な情報交換を行い、地方大学の抱える諸課題について考えるきっかけづくりにしたい。			
参加資格・条件	特に設けていないが、活動をしていく中で大学行政管理学会の紹介と、入会の促進を行っている。会員は参加無料、非会員の参加は別途資料代を申し受ける。ハイブリッド実施の場合、オンラインでの参加は無料。			
活動状況 ①開催ペース （毎月1回、第何曜日など） ②主たる開催場所 ③主な活動経過 ④現在の活動状況・研究テーマ等	① 年に1～2回（前期1回、後期1回）、公開研究会を開催している。2024年7月に対面（於 松本大学）、2025年2月にハイブリッド（オンライン・対面）による公開研究会を実施した。2025年2月は北海道地区研究会との合同開催であった。 ② 群馬県内の大学または公共施設、財団施設など（主に前橋市内か高崎市内）。2024年は7月研究会を長野県の松本大学にて実施。合同研究会の場合は、それぞれの研究会で検討し、開催場所を決定している。2020年度よりオンラインでの研究会を実施しており、今後もオンラインを利用した研究会を実施していく予定である。 ③ 徐々にではあるが地区内の学会員は増加傾向にあり、北関東・信越地区研究会として積極的な活動ができるようにしていきたいと考えている。2024年7月には、長野県松本市で定例研究会を実施した。今後は地方創生としての大学の活動についても考えたい。 （2024年7月～2025年6月の研究会活動） ◆2024年7月13日（土）対面実施 参加者数17名（内1名オンライン参加） テーマ「大学業務とJUAM、そして他大学とのつながり～地区内会員情報交換を通じて～」 登壇者：坂内 浩三 氏（松本大学）、生野 昭雄 氏（新潟薬科大学） 秋田 修司 氏（白鷗大学）、西村 英世 氏（高崎健康福祉大学） ◆2024年9月7日（土）参加者数13名 ワークショップ：WS12-6「提案型業務ができる事務職員の育成：ブレストカードを用いて意見交換をやる」 講師・進行 外丸 利行 氏（共愛学園前橋国際大学）、西村 英世氏（高崎健康福祉大学） ◆2025年2月23日（金）北海道地区との合同オンライン研究会 参加者数55名 テーマ「アクセス」を守るために（地方）大学は何をするか ー「急速な少子化が進行する中での将来社会を見据えた高等教育の在り方について（中間まとめ）」を受けて 講演「『知の総和』答申を読み解く」 大森 昭生 氏（共愛学園前橋国際大学学長） 進行：青木 加奈子 氏（高崎健康福祉大学）、グループディスカッション ◆2025年5月17日（土）特別勉強会 参加者数16名 テーマ 特別勉強会「職員から学長に就任したロールモデルから自身のキャリアプランを考える」 講演 「これまでの歩みを振り返って」 岩田 雅明 氏（新島学園短期大学 前学長） ④ 現在は地方大学における諸課題をテーマとして取り上げ、会員のニーズに合う研究会を実施するように心がけている。他の研究会、委員会との合同開催についても引き続き検討していきたい。			
その他				
代表者	氏名 （よみ）	西村 英世 （にしむら ひでよ）	大学 部署	高崎健康福祉大学 教学部
連絡先	電話番号	027-352-1290	メール アドレス	hideyon@takasaki-u.ac.jp